



2025.1.24

郡山市立 日和田小学校 NEWS LETTER

文責 関 忠昭 Vol. 9

Pick Up 伝統文化にふれる



(高倉人形浄瑠璃体験・箏鑑賞教室)

脱皮して「新しい自分」へ 新年

新年早々やって来た、この冬最強の寒波により、一晩で降り積もった雪に子どもたちは大はしゃぎ！一面の銀世界となった校庭に、子どもたちの笑い声が響く中、元気に3学期がスタートしました。今年は巳年。古い自分を脱ぎ捨て、新しい自分になるようと脱皮を繰り返す蛇にあやかり、新しい事や苦手な事にもチャレンジし、毎日ちよっとだけ頑張ってみる…。そんな「小さな脱皮」を積み重ねることで、「新しい自分」に出会えるよう、子どもたちと一緒に頑張ってきました。今年も変わらぬご支援を、お願いいたします。

6年 薬物乱用防止教室

6年生を対象に学校薬剤師の橋本先生による「薬物乱用防止教室」を行いました。(アルコール)やたばこ(ニコチン)も薬物の一種であり、摂り過ぎや摂取年齢を誤ると、肝臓や胃などに悪影響を及ぼす他、脳の萎縮を招くことを、映像を見ながら学びました。治療効果を高める医薬品も、用法・用量を誤ると怖い悪影響を及ぼします。危険ドラッグばかりでなく、身の回りの薬物について正しい知識を身に付けておく大切さを痛感しました。



そなえるふくしま 防災出前講座

1月15日(水)、福島県危機管理課の羽田様を講師に迎え、4年生にそなえるふくしま防災出前講座を行いました。今回は「水害」について学びました。水害という津波ばかりを想像する子どもたちでしたが、大雨による浸水や土砂崩れ、川の氾濫など、郡山市内でも何度も起きていた災害であることを知り、驚いていました。講師の羽田様も、災害が頻発し激甚化している今、子どもたちのうちから防災意識を高め「自助」できる正しい知識と「共助」の精神を身に付けてほしいと話されていました。



1月 (睦月:親類一同集まる睦びの月)
穏やかな年明けとなった今年。49日間の短い3学期がスタートしました。寒さに負けず縄跳びで体を鍛えながら、次の学年に向けた準備に励んでいます！

中学入試

中学入試問題に見る 今求められる学力

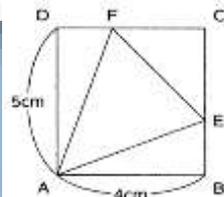
1月11日(土)に、県立安積中学校の初めての入試がありました。問題を見てみると、問題解決能力、思考力、判断力等を問う問題が目立ちました。

指導改善に役立てるため、職員全員で「日本一難しい」といわれる灘中学の入試問題(下記参照)を参考に、「今、求められている力」を考えてみました。

この問題は正方形であれば簡単ですが、長方形になると超難問になります。灘中とはいえ、出題範囲は小学校算数に限られているため、小学校の知識で解ける問題ではあるものの、超高度な数学的思考力が求められる難問です(難関大学の入試問題に似ています)。

算数は、問題の量ではなく質が重要で、こうした良問をじっくり解く(解答を読む)ことで、見方が考え方が磨かれることを再認識しました。

(1) 右の図のような長方形 ABCD があり、辺 BC 上に点 E、辺 CD 上に点 F があります。三角形 AEF が直角二等辺三角形であるとき、三角形 AEF の面積は \square cm² です。



2024 灘中学校 入試問題
「算数」2日目

